

平成26年度成果報告 産業観光課総括

1. 商工観光関係

- ・平成27年4月1日の南木曾駅観光案内所開設に向けJRと調整を行った。
- ・南木曾岳トイレ（土壌処理方式）の設置、田立の滝登山道の整備を行い、観光客の安全確保を実施した。
- ・W i - F i （ J C F W ） 施設整備（一石栃立場茶屋、妻籠第1駐車場、南木曾駅）を実施し、特に外国人旅行者の要望に応えることが出来た。
- ・7. 9南木曾町豪雨災害、御嶽山噴火の影響で観光客の入込が落ち込んだため、木曾観光復興対策協議会・木曾観光連盟を始め外部組織とのタイアップ等による観光PRイベントを各所で実施したが、町全体の入客数は減少した。
- ・詐欺行為の被害が拡大する中、防止活動PRを実施。相談はあったが町内において被害は確認されていない。
- ・長久手市土産祝い品事業が平成27年度から始まることから事業開始に向け調整を行った。木曾木材協同組合南木曾支部から長久手市へ学校木材の搬入を行った。
- ・木曾三川流域自治体連携会議（42市町村で構成）が開催したサミット、シンポジウム等に参加し、木曾への誘客を行った。

2. 農政・農村整備・林務関係

- ・平成12年度から始まった中山間地域農業直接支払制度は、3期15年を終えた。農道・水路管理費に50%以上が使用されている。併せて多面的機能支払交付金事業が8月から始まった。
- ・なぎそグリーンマーケットは2年目を迎え、地域に定着してきた感がある。しかし一方で週1回の開催のため売上金額の伸びがないことなど問題を解決していかなくてはならない。食育の面から学校給食への活用をのばしていくよう検討していく。
- ・床浪荘は平成3年度から富貴の森管理組合に管理委託・指定管理されていたが、6月末をもって指定解除を行った。公募により8月から床浪観光開発株式会社が指定管理者となった。
- ・農業委員選挙が行われた。法改正により最後の選挙となる。
- ・木曾郡農業委員会協議会長に南木曾町農業委員会会長が選任されたことから、事務局を南木曾町で受けることになった。
- ・松くい虫、カシノナガキクイムシの防除対策を実施しているが被害が拡大するばかりである。つつじ公園、河川公園など残すべき松には薬剤を樹幹注入した。
- ・有害鳥獣駆除を実施しているが、被害はなかなか減らないのが現状。サルについては住民・住居への被害が出始めているが効果的な対応ができない状態である。
- ・国土調査事業は、田立塚野地区の山林部分の測量を行った。

3. 7. 9 南木曾町豪雨災害

商工観光関係

- ・1か月の電車運休や風評被害により観光客等が減少し町内の経済が落ち込んだことから、プレミアム付商品券を発行した。総額3,600万円（町の補助金は600万円）の商品券は4日で完売した。
- ・直接的・間接的に被害を被った事業者の再建に向けた支援として、貸付金の利子補給を行った。

農林関係

- ・愛知中部水道企業団から復興支援として500万円の助成をいただいたため、妻籠地区の松くい被害木の伐倒を実施した。
- ・農地及び農業用施設39か所が被災した。梨子沢水系の頭首工6か所が全て被災したため、他の4水系から用水を分けてもらい仮配水を実施。秋には無事稲刈りが終了した。
- ・11月までに22か所の災害査定を受けた。査定額は約3億1,350万円。激甚災害指定を受け、農地0.955、農業施設0.997の補助率となった。

4. 特別会計

妻籠宿有料駐車場特別会計

- ・駐車場使用料は対前年度84.6%、約528万円の減となった。主な原因はバスが1,045台、普通車が5,766台減少したことによる。
- ・第3駐車場の農地復旧工事993千円を実施した。

4. 産業観光課所管

1. 商工

(1) 商工振興

○雇用対策について

- ・中津川市雇用対策事業との連携（負担金：35千円）
高等学校求人一覧冊子の作成、配布（蘇南高等学校：10冊）
ひがしみの就職面接会の開催（東美濃ふれあいセンター）町内企業3社
- ・公共職業安定所の発行する求人情報を窓口に設置（役場、南木曾会館）

○資金融資措置

中小企業の経営基盤確立のため、県及び町の制度資金（設備・運転資金・特別経営安定対策）に係る融資斡旋を商工会及び県信用保証協会並びに金融機関と連携して実施した。また、7.9 南木曾町豪雨災害、御嶽山噴火災害による影響を受けた中小企業者を県中小企業融資制度「経営健全化支援資金」（年利1.8%）で支援した。

融資の状況は、平成25年度対比で大幅な増額（98,090千円）となった。融資内容としては、運転資金が約94%（106,410千円）を占めた。

- ・町中小企業振興資金（年利2.0%）

預託金	総額	21,500千円		
	八十二銀行	11,000千円	岐阜信用金庫	6,500千円
	木曾農協	4,000千円		

- ・融資の状況

町制度資金	5件	13,970千円
県制度資金	9件	98,720千円
計	14件	112,690千円

- ・制度資金あっせんによる保証料補給

町制度資金	5件	396千円
県制度資金	9件	782千円
商工貯蓄共済	3件	37千円
計	17件	1,215千円

- ・災害影響による借入に対する利子補給

7件	464千円
※運転資金6件、設備投資1件	

○小規模事業者への指導

- ・小規模事業指導費として南木曾商工会に4,500千円を交付。経営指導、融資斡旋などを実施。
- ・南木曾スタンプ組合と南木曾町商品券加盟店会が統合され、平成25年に「なぎそ・おたのしみカード会」が発足。地域内消費拡大事業補助金として300千円を交付

○木材、木工業の振興

- ・ウッディ・クリエイト・ナギソ (WCN) の事業に 116 千円を交付
- ・第 29 回南木曾町小学生木工造形コンクールの実施 (展示は町美工展と同時開催)

○伝統工芸品の振興

町内の伝統工芸の後継者育成と振興を図るため次の団体に助成を行うとともに、各種イベント・物産展への参加と PR 及び販路拡大を図った。

- ・「南木曾ろくろ細工」(国指定伝統的工芸品) 南木曾ろくろ工芸協同組合 350 千円
- ・「蘭檜笠」(県指定伝統的工芸品) 蘭檜笠生産協同組合 350 千円
- ・「田立和紙」 田立和紙保存振興会 300 千円

○緊急経済対策南木曾町プレミアム商品券の発行 発行主体：おたのしみカード会

- ・災害支援プレミアム分 20% (町補助) 6,000 千円 (発行額 36,000 千円)
 - ・町共通商品券地域消費拡大事業補助金 300 千円を交付
- ※カード会 1 周年記念事業

○南木曾地域産業労働安全大会

- ・7月22日に予定していたが、災害により中止した。

○木曾勤労者共済会

- ・会 員 数 205 名 (平成 27 年 3 月末現在)
- ・加入事業所数 48 企業
- ・共済給付事業 祝 金 25 件 238,000 円
見舞金 9 件 285,000 円
弔慰金 8 件 170,000 円
- ・融資事業 (生活資金・住宅改良資金) 0 件
町村預託金 2,000 千円 長野県労働金庫木曾福島支店
- ・人間ドック利用補助 23 件 144,354 円
- ・勤労者共済会組織町村負担金 976,062 円

○木材産業体験事業

- ・町内木工事業者の協力により、南木曾小学校 3 年生が間伐材を利用した木製テーブル・ベンチ作りを行った。テーブル 3 台、ベンチ 8 台を町内観光地等へ配置した。
- 事業費 133 千円

(2) 消費生活

○消費者相談等への対応

- ・町への苦情相談問い合わせ件数 8 件 (内 クーリングオフ手続き指導：0 件、警察へ通報・相談：0 件、放送による周知：1 件、相談受付のみ：7 件)
- ・広報誌、広報無線などで被害防止の周知活動を必要な都度実施

○リサイクル運動 廃油の回収と廃油利用 (回収実績 9300)

(3) 運輸関係

○中央西線輸送強化期成同盟会部会

木曾地域交通網対策協議会で、JR への要望活動を実施

「長野県 JR 連絡調整会議」 平成 27 年 3 月 19 日 県庁で開催

○南木曾駅窓口業務の受託

J R 東海の南木曾駅無人化を受け、窓口での乗車券類の販売業務を町が受託して実施

- ・町による窓口業務 平成24年10月1日～
- ・営業時間 午前7:50～午後4:05
(昼休憩 11:10～11:30 12:35～13:15)
- ・業務時間 午前7:30～午後4:30
- ・窓口従事者 1人体制
- 乗車券類販売額 41,653千円 (H25 46,588千円)
- 販売手数料 1,949千円 乗車券5%、定期券1.8%
(H25 2,143千円)
- ・運営経費 賃金:3,184 需用費:296 使用料:19 (単位:千円)
※H25 賃金:2,938 需用費:272 使用料:19 (単位:千円)

○南木曾駅舎等利活用研究委員会

南木曾駅舎を中心とした施設利活用についての検討会議を開催(会議:1回)

(4) 地元特産品の宣伝開発等

○工芸街道祭り(実行委員会主催)

11月1日～2日 (町補助金:300千円)

2. 観光

(1) 観光行事、イベント関係

○第13回なぎそミツバツツジ祭り(実行委員会主催)

4月12日～20日 (町補助金:300千円)

来客数:7,234人 バス・マイクロバス 67台 乗用車1882台 二輪車13台

※H25 来客数:7,235人 バス・マイクロバス 92台 乗用車1930台 二輪車37台

出店者売上(15店) 3,666千円

○田立の滝滝開き 4月25日

○柿其溪谷安全祈願祭 4月29日

○第34回南木曾町妻籠健康マラソン大会(実行委員会主催) 6月1日

妻籠宿、駐車場での各種サービスの実施(優待券の発行)

○南木曾山麓蘭キャンプ場・南木曾岳登山安全祈願祭 6月14日

○桃介夏祭り 中止

○妻籠宿火まつり 8月23日

○与川古典庵の観月会 9月8日

○田立の花馬祭り 10月5日

○工芸街道祭り 11月1日～2日

○文化文政風俗絵巻之行列 11月23日

○J R 東海 秋の特別観光列車とのタイアップ

中山道トレイン 11月1日～9日運行 上下合計4,130人利用

○その他の観光展・イベント等への参加

・いちのみやリバーサイドフェスティバル(5月3～5日) 一宮市

・日本で最も美しい村連合長野県会議物産展（6月6日）	JR金山駅
・町並みゼミ北信越ブロック大会（6月28日）	妻籠宿
・しあわせ信州名古屋駅観光PRイベント（8月29日）	名古屋駅
・中日ビル南木曾町パネル展（9月8日～16日）	名古屋市
・刈谷ハイウェイオアシスキャンペーン（9月27日）	刈谷市
・中日ビルパネル展（10月1日～31日）	名古屋市
・長野・岐阜応援キャンペーン（10月27日）	名古屋駅
・富士川SAハイウェイキャンペーン（11月29日）	静岡県
・南木曾の木工展 青山スクエア（12月5日～17日）	東京都
・木曾復興キャンペーン イオンモール（12月23日）	名古屋市
・木曾復興キャンペーン せんちゅうパル（1月10日）	大阪府豊中市
・スローフードフェスタ IN なぎそ（1月25日）	南木曾会館
・アイスクャンドル祭り（2月14日）	妻籠宿
・木曾復興キャンペーン 駅コンコース（2月16日）	名古屋駅
・木曾復興キャンペーン イオンモール（3月27日）	名古屋市

（2）広告宣伝関係

○パンフレット類の作成（一部観光協会とタイアップ）

・ぶらり南木曾	20,000部	842,400円
・ガイドマップ南木曾	25,000部	496,800円
・ほお葉祭りリーフレット	500部	8,750円
・桃介橋リーフレット	10,000部	101,850円
・観光ポスター（妻籠宿）	100部	87,480円
・南木曾の木工展パンフレット	2,500部	85,860円
・長久手市出産祝い品カタログ印刷代	1,000部	89,424円

○メディア関係広告掲載

- ・新聞広告、旅行紙広告に観光協会とタイアップして掲載（年間随時）
- ・各種取材への対応
- ・TV放送取材の対応

○観光協会ホームページ

管理、運営

（3）観光施設

○南木曾岳公衆トイレ設置

一般社団法人長野県観光協会により建設した設備を、町が買い取る形で設置
 木造一部鉄骨造 地上1階建 3.92 m²、土壌処理方式によるし尿処理施設
 取得金額 32,447,721円

○公衆無線LAN環境（Wifi サービス）の整備

- ・外国人旅行者が増加傾向にあるため、中津川市と連携した形で、公衆無線LAN環境の整備を実施
- 整備箇所：3ヶ所（一石栃立場茶屋、妻籠宿第1駐車場、南木曾駅）

整備費用：88,452円

○観光地トイレ整備事業

妻籠第1、2、3駐車場・本陣横・大妻籠の5箇所についてトイレの洋式化を行った。

工事費 7,668千円

○観光施設の維持管理

・観光地公衆トイレ他

○登山道、歩道等の維持管理（草刈、小修理など）

・田立の滝登山道、柿其溪谷遊歩道、川西古道、与川歴史の道、SL公園ほか

・天白公園ツツジ園（中学生、シルバー人材センターによるボランティア作業も実施）

○観光案内板等の小修理、維持管理

・田立の滝、川西古道、南木曾岳、柿其溪谷、天白公園、妻籠宿他

○福沢桃介記念館と山の歴史館 指定管理委託：桃介橋河川公園組合

（開設期間）平成26年4月 1日から平成26年11月30日まで

平成27年3月25日から平成27年 3月31日まで

指定管理料：1,600,000円（河川公園と併せて）

（利用状況）

（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3月	合計	H25実績
349	357	198	159	212	163	284	275	23	0	2,020	2,384

※12月～3月冬季閉館（H26.12は団体対応）

○観光地整備事業補助金の交付

- *観光団体 観光協会北部支部
 - ・事業名 きこりの家補修事業
 - ・事業費 128,000円（補助金：115,000円）
- *観光団体 観光協会与川支部
 - ・事業名 古典庵歩道整備事業
 - ・事業費 304,560円（補助金：274,000円）
- *観光団体 南木曾山麓蘭キャンプ場組合
 - ・事業名 キャンプ場水道施設整備事業
 - ・事業費 475,200円（補助金：427,000円）
- *観光団体 南木曾山麓蘭キャンプ場組合
 - ・事業名 キャンプ場周辺施設整備事業
 - ・事業費 533,628円（補助金：480,000円）
- *観光団体 蘭桧笠生産協同組合
 - ・事業名 桧笠の家看板整備事業
 - ・事業費 442,800円（補助金：398,000円）

（4）広域観光連携の取り組み

○木曾観光連盟・観光宣伝協議会と連携した取り組み

・「木曾路フリーきっぷ」とのタイアップ（主催：JR東海）

バス・タクシー利用券＋観光施設無料入場券（4,000円）

お買い物券（妻籠宿登録店：2,000円）

*利用者：3,660名 前年比 85.86%

・「中山道トレイン」の特別運行

名古屋駅から奈良井駅への観光臨時列車の運行（11月）

*利用者：上下合計 4,130名

・「日帰り 1 day 木曾路」

宿場町散策マップを付けた旅行商品（通年販売）

*利用者：647名

○木曾広域観光振興プロジェクト会議との連携

・「季刊誌木曾路（年4回発行）」による旬な情報発信他

○中津川市、阿智村、木曾広域圏との連携

・県際交流協議会 広域観光連携の推進 着地型旅行商品の研究

（南木曾町・中津川市・大桑村・上松町・王滝村・阿智村）

○伊那路・木曾路広域観光連携会議との連携

・香港サイクリングツアーの受入（10月）

・伊那路木曾路広域観光推進懇談会の開催（伊那市 2月）

・NEXCO中日本との連携によるハイウェイキャンペーンの実施（9月 11月）

・伊那路木曾路秋の名所めぐりマップの作成

（5）観光協会等

○南木曾町観光協会 （町補助金：1,148千円）

・7月3日総会開催

・観光案内、宣伝、イベントへの参加協力、取材協力と案内

・広告掲載

・インバウンド事業への取り組み

海外の旅行社、マスコミ関係者の対応・案内

・県、木曾観光連盟の誘致活動への協力

・各支部加盟団体との連携協力による活動

○南木曾駅観光案内所 おんたけ交通（株）へ業務委託 （委託料：648千円）

（開設期間）平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

（利用状況）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
問合せ 件数	374	371	164	134	293	317	332	370	146	5	112	254	2,872
訪問 人数	711	705	279	202	474	555	603	690	236	9	187	444	5,095

（業務内容）観光客案内、駅前公園の清掃、その他庶務

○木曾観光復興対策協議会

観光業を中心として深刻な影響を受けた木曾地域の復興を図るため、県、郡内町村、木曾広域連合、木曾観光連盟、木曾郡内観光協会等で組織する協議会を11月20日に設立。復興事業、PR活動等実施した。

○加盟団体

- ・木曾観光連盟、長野県観光連盟、日本観光協会、みなみ木曾路連絡協議会、中央アルプス山岳観光協議会、日本桜の会、国有林観光施設協議会、日本の森滝渚全国協議会、木曾地区温泉協会、全国街道交流会議、信州まつもと空港利用促進協議会、南木曾伝統工芸の森育成協議会、伊那路木曾路広域観光連携会議

○観光客入込数

単位：百人

	妻籠宿	柿其溪谷	田立の滝	南木曾山麓	南木曾温泉郷	富貴畑高原温泉郷	合計
H26	3,975	145	67	140	415	85	4,827
H25	4,834	163	103	159	481	126	5,866
H24	4,795	165	104	156	483	145	5,848

3. 地域交流

○「日本で最も美しい村」連合

- ・4月 4日 連合長野県会議 大鹿村
- ・4月24日 連合担当者会議 東京都
- ・6月 6日 連合長野県会議観光物産展（名古屋） 金山駅
- ・9月11日 連合長野県会議 中川村
- ・10月1日～3日 連合フェスティバル 福島県
- ・12月9日 連合長野県会議 中川村

○長久手市との交流

- ・通年 観光施設で交流町村優待サービス事業
- ・7月24日 新生児祝い品の検討 長久手市
- ・8月28日 平成こども塾受け入れ（マスカミ） 参加者数:33名
- ・11月 7日 新生児祝い品事業打ち合わせ 長久手市
- ・11月 9日 長久手市民祭りへの参加 長久手市
- ・3月30日 新生児祝い品事業打ち合わせ 南木曾町

○上下流交流

- ・4月23日 上下流交流実行委員会 木曾町
- ・5月3日～5日 いちのみやリバーサイドフェスティバル 一宮市
- ・11月22日 上下流インターネットフォーラム 木祖村
- ・2月19日 上下流交流実行委員会 木曾町

平成26年度 商工観光関係 工事関係

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
田立の滝登山道整備事業	登山道整備工 (L=31m)	5,800			4,500		1,300	
観光地トイレ整備推進事業	妻籠宿5箇所 トイレ洋式化	8,078		3,008			5,070	
南木曾駅観光案内所改修工事	サッシ引戸設置	756					756	
(H27へ繰越事業) 柿其「杣の家」解体処理工事	建物解体 1棟	2,549					2,549	

平成26年度 商工観光関係 災害対応関係

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
災害影響による借入に対する 利子補給	利子補給 ※当該利子額	464					464	
災害支援プレミアム商品券	20%	6,000					6,000	発行額 36,000 千円
(H27へ繰越) 南木曾岳登山道整備事業	登山道整備工	4,886			3,000		1,886	
(H27へ繰越) 桃介橋河川公園堆積土砂除	土砂除去 (V=304 m ³)	404					404	

4. 農政関係

(1) 農業委員会事務局関係

①委員会協議・処理対応事項

- ・ 定例委員会 12回（毎月）
- ・ 農業経営基盤強化促進法による利用権設定の審議と農地流動化対策について検討
- ・ 米政策改革の取り組みについての検討と転作の現地確認
- ・ 農地無断転用防止のパトロール活動
- ・ 農作業安全運動推進PR
- ・ 農作業標準料金、標準小作料の審議
- ・ 農家台帳の整備
- ・ 農業委員会委員選挙人名簿の審査
- ・ 町内各生産部会等への参画と町内農事懇談会への参加
- ・ 全国農業新聞普及・拡大の取り組み
- ・ 長野県農業委員大会と各種研修会（県農業会議・情報活動・郡事務研）への参加

②農業委員会委員の改選

- ・ 農業委員会委員一般選挙で10名、議会推薦で2名、木曾農業協同組合推薦1名の計13名が選任された。選任された皆さんは下記のとおり

任期 平成27年2月15日～平成30年2月14日

氏名	担当地区	備考	氏名	担当地区	備考
長渕 充章	田立全域	公選	勝野 芳成	神戸・妻籠・大妻籠	公選
小倉 勉	与川・十二兼	公選	高橋 民義	田立全域	公選
松下 建三	上在郷・蘭・広瀬	公選	伊藤 兼彦	妻籠・大妻籠・上在郷	公選
田口 義廣	北部全域・金知屋	公選	古井 小恵子	田立全域	議会推薦
尾崎 省吾	上在郷・蘭・広瀬	公選	山川あゆみ	上の原・三留野	議会推薦
小倉 敏保	田立全域	公選	早川 親利	川向北部	農協推薦
松原 規行	三留野・与川	公選	13名		

③平成26年度農地関係取扱件数

(面積は小数点以下第1位で四捨五入)

内 容	件数	面積(m ²)
農地法第3条による所有権移転（売買等による農地の所有権移転）	10	11,866
農地法第4条による農地転用 (所有権者本人による農地以外への転用)	0	0
農地法第5条による農地転用 (所有権移転または貸借等の権利設定を伴う農地以外への転用)	5	999
公共事業による農地転用	5	8,549
現況証明	6	9,106

参考：平成26年度における農地以外への地目変更面積 18,654m²
(4条・5条 999m² 現況証明等 17,655m²)

(2) 農業振興関係

①米政策関係

米の経営所得安定対策は、平成22年度にモデル対策事業として開始され、平成23年度からは畑作物まで対象作物を拡大して本格実施された。町では木曾郡農業再生協議会を中心に水田作付及び有利な転作の推進を図った。農業委員と集落協定関係者で現地確認を実施した。

・事業の内容

南木曾町への米の生産目標数量は472tに対して確定(実績)数量は559tであった。
町内に交付された交付金は総額11,152千円(25年度13,159千円)

○米の所得補償交付金

作物名	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
主食用水稻	7,500	5,074	3,805,500

○畑作物の所得補償交付金

作物名	面積(㌥)	交付金額(円)
そば	67	145,090

○水田活用の所得補償交付金

(1) 戦略作物助成

作物名	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
大豆	35,000	61	213,500
飼料作物	35,000	1,008	3,531,000
発酵用稲(WCS)	80,000	208	1,664,000
合計			5,408,500

(2) 産地資金交付金

	単価(円/10a)	交付金額(円)
産地資金	※下記単価参照	1,395,350

※対象作物要件：助成対象水田で品質向上、生産性向上の取り組みがなされていること
(以下10㌥当り単価) そば：5,000円 飼料作物：8,000円、はくさい・スイートコーン・
赤かぶ：25,000円 インゲン・トマト・えごま・トコキョウ・0Hユリ：20,000円

(3) 耕畜連携交付金

	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
水田放牧	13,000	306	397,800

②地域農業対策

町では地域営農体制の整備、農地の有効活用をとおり、持続的な農業生産を可能とする農業構造を構築するため各種の取り組みを実施した。

* 大家畜特別支援金融資利子補給金 2名 57,475円

* 農業振興小規模資金及びつなぎ資金関係

平成26年度利用実績 0件 貸付現在高(平成26年度末) 0件 0円

* 農振農用地一般管理事業

編入面積 0㎡ 除外面積 0㎡ 用途変更 なし

* 農地流動化対策

年度別流動化面積(農業経営基盤強化促進法に基づくもの)

年	設定面積	年度末設定面積合計
平成22年	6.30ha	20.2ha
平成23年	6.88ha	20.1ha
平成24年	2.88ha	20.6ha
平成25年	6.06ha	22.0ha
平成26年	5.08ha	22.5ha

(設定面積は該当年度における利用権の新規設定および更新の合計)

③中山間地域等直接支払制度

国では平成12年度から集落における5年間の各種取り組みを条件に本制度を創設。町では当初から同制度の取り組みを開始して平成22年度から第3期対策事業として継続実施さ

れている。交付金の配分については各集落毎の取り決めにより個人配分が0%～40%、共同取組分が100%～60%の割合で配分され各集落で活用されている。平成26年度の各集落への交付金支払状況と、平成25年度交付金の集落における主な共同取組分の使用状況は次のとおり。 交付金 35,059,380 円（内訳：国 17,529,681 円 県 8,764,831 円 町 8,764,868 円）

平成26年度交付金				平成25年度交付金の主な使用状況				
集落名	農家数	参加農地面積 (㎡)	支払交付金 (円)	農道・水路管理費 (円)	鳥獣被害防止対策費 (円)	共同利用機械購入等費 (円)	共同利用施設整備等費 (円)	その他 (円)
与川1区	19	88,909	1,736,574	1,271,959	181,696			244,777
与川3区	17	85,810	1,723,977	669,642				62,566
与川4区	16	69,697	1,236,697	328,000			111,408	0
与川5区	8	34,861	720,058	270,933			8,806	406,075
十二兼	12	47,275	876,120	315,854	54,345	257,000		68,950
本谷	20	81,034	1,701,714	19,872	881,156		900,000	350
岩倉	21	85,009	1,785,189	1,068,588	457,789	1,056,660		2,938
椰野	5	20,409	428,589	300,000				0
川向	5	17,876	375,396	720,908				141,191
上の原	22	151,477	3,046,092	788,476	89,800			343,004
神戸	17	43,265	908,565	855,421				60,090
渡島	4	11,668	210,413	296,899				0
妻籠町上	15	46,985	965,685	128,237	76,660			84,990
橋場	18	50,374	1,056,314	241,500				31,491
大妻籠下り谷	12	59,748	1,222,700	280,000				100,000
上在郷	14	49,019	1,029,399	614,460	20,000			16,000
尾越	11	20,596	432,516	432,300				0
上段	22	54,935	1,153,635	492,770				60,000
蘭	11	17,412	365,652	198,950				40,000
元組	29	92,238	1,936,998	3,438,125	222,000			96,432
向栗畑	25	105,159	2,168,316	1,803,633	19,200			25,824
栗畑	32	118,862	2,227,959	1,472,510	40,000			0
下切	26	91,007	1,689,886	1,091,888	47,156			124,320
大野	11	63,974	1,343,454	50,400	11,880			757,410
正兼	21	80,384	1,688,064	1,143,614	246,000			0
塚野	31	130,984	2,750,664	1,000,147	13,828			762,520
神橋(個別)	-	13,274	278,754					
計	444	1,732,241	35,059,380	19,295,086	2,361,510	1,313,660	1,020,214	3,428,928

④水田農業共同利用施設整備事業

- ・事業主体 木曾農協 南部ライスセンター米穀乾燥機及び仕上げタンク配分コンベアー更新
- ・総事業費 6,534 千円（内県補助 0 千円、町村補助 2,177 千円（南木曾町 1,535 千円、大桑村 642 千円）、農協負担 4,357 千円）

⑤園芸特産振興事業

- ・お茶関係

田立製茶工場は5月19日から6月4日まで17日間の操業で、生葉23.4トンの受け入れを行った。（前年比4.8%増） 7月15日に開催された第41回長野県茶の共進会は南木曾町から5点出品され2等に1品が入賞した。（褒賞授与式：11月15日天龍村）

製茶工場での加工は天候等の関係で生葉の受入が集中したため、工場フル稼働の日が続いた。

- ・野菜関係

地産地消の意識の高まりから、農協を通じたり、農家の自主的運営で野菜直売が行われている。農協を通じた直売は田立地区を中心とした農家で取り組まれている。

売上額は、H22 753 万円、H23 688 万円 H24 531 万円、H25 458 万円、H26 年度は 557 万円。（前年対比 121.6%）となった。

消費拡大を目的に生産・販売・消費・観光関係者で「地産地消推進会議」を組織して軽トラ市場部会と学校給食部会が活動を行った。「軽トラ市場」は7月から12月まで9回開催した。（雨天により3回中止で減） 学校給食食材供給者に運搬費補助を実施した。

（軽トラ市場なぎそグリーンマーケット開催状況）

開催数	売上合計（円）	出店者数	開催場所
9回	498,250	64	南木曾駅横駐車場

（学校給食食材提供運搬補助実績）

	【小学校】			【中学校】		
	延べ回数	補助額(円)	売上合計(円)	延べ回数	補助額(円)	売上合計(円)
合計	9	2,250	16,898	152	45,430	144,006

- ・水産関係

魚病調査・鳥獣による被害調査等の各種調査報告を実施した。 対象戸数 4戸

- ・みつばちふそ病関係

ふそ病検査を、松本家畜保健衛生所に協力して実施した。

結果、発生は無し。 対象戸数 8戸

⑥畜産振興事業

- ・家畜飼育状況（平成27年2月末現在）（単位：頭）

年度	乳牛		肉用牛		馬	
	農家数	成乳牛数	農家数	繁殖雌牛数	農家数	頭数
22	1	35	16	97	1	2
23	1	34	12	87	1	2
24	1	31	12	75	1	2
25	1	31	12	78	1	2
26	1	31	10	65	1	2

・家畜市場状況の推移（南木曾町）

（単位：平均金額・売上合計＝千円）

年度	雌		去勢		計		売上合計
	頭数	平均金額	頭数	平均金額	頭数	平均金額	
22	54	368	39	410	93	387	36,127
23	42	359	39	403	81	382	31,230
24	37	395	30	414	67	402	27,572
25	24	442	35	510	59	482	28,431
26	27	506	33	549	60	529	31,798

高齢化の進行等の理由により飼育農家および飼育頭数が減少した。

家畜市場の市況は、全国的に繁殖和牛農家が減少し、子牛が不足していることから、今年度も高値で取り引きされた。

・家畜診療関係

平成16年度からNOSA I 中信診療所へ委託。

H26年度は、運営負担金 549,000 円、木曾地域特別負担金 522,000 円を支出した。

・町単肉用牛導入事業

※H26 町有牛導入事業費 1,314,692 円（2頭）

年度末保有町有牛 8頭（1代目7頭 2代目1頭）評価額 計4,176,404 円

・農事組合法人長者畑草地利用組合関係

飯伊木曾畜産基地建設事業で平成2年に着手し平成5年に完成し利用組合（組合員5戸）へ管理委託している。耕地は草地林地一体的利用総合整備事業で平成13～14年度にかけて更新した。平成21年度にはロールベアラを更新し平成26年度は85ロールを生産した。機械の経年劣化や、鳥獣被害対策、組合員の高齢化、草地への外来雑草の侵入による生産力低下など様々な課題があり、平成26年度は外来雑草の防除技術ならびに生産力回復のための現地支援研究を県にお願いして実施した。

長者畑草地利用組合への助成金（国有林賃借料、車検代、施設・車両修繕）567,158 円

・大原公共採草地管理関係

大原公共採草地管理組合（組合員5戸）に、草地利用・管理を委託するとともに、ロールラップサイレージ（牧草ロール）の調製を推進した。草刈を全員で実施し雑木の伐採を外部委託で実施した。現在、草地の一部を残土処理場として一時的に転用しているが、組合員の高齢化や家畜頭数の減少などから草地の活用方法は今後の課題である。

・放牧関係

飼料自給率の向上と労力軽減を図ることを目的とした放牧事業（小規模ブロック移動放牧）を平成23年度から引き続き実施した。

・放牧期間・面積 5/7 から 11/20（198日）696 ㍓（前年 696 ㍓）

・放牧場所 上の原、与川、柿其、川向、尾越、向ヶ原、夏焼等で放牧を実施。

⑦農作物有害鳥獣被害対策事業補助金

・電気柵を購入・設置した場合に購入経費の2分の1を補助（上限3万円 ただし中山間地域直接支払制度受益農地は対象外）

・25年度実績 8件 補助金 211,935 円

・26年度実績 5件 補助金 124,810 円

⑧農業技術、生活改善等の普及指導、試験研究

農業関係の普及事業等について農業改良普及センターや農協との連携及び農技連の活動により推進した。

・農技連総会 5月23日

・イネ鉄コーティング剤によるWC S 灌水直播栽培検討試験

与川・上の原・向栗畑・塚野（5/21 播種2ha）

- ・稲作現地指導会 6・7月（26か所・165名）
- ・施肥防除基準説明会 11月（23か所・149名）
- ・冬期農事懇談会 3月2日～3月10日 6日間 22箇所 参加183名
- ・むらおこし活動支援 岩倉むらおこし組合
- ・農作物災害対策（凍霜害ほか）
- ・病虫害駆除対策

⑨農業共済組合との連絡調整 組合と農家との円滑な連絡調整を図った。

(別表)

平成26年度 農政関係主要事業

(1) 農業委員会事務局関係

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業委員会運営費			3,090		1,002			2,088	ソト事業
合計			3,090		1,002			2,088	

(2) 農業振興関係

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業経営基盤強化資金利子補給事業			57					57	ソト事業
農地制度実施円滑化事業			2,462		2,462				
中山間地域農業等支払制度			35,059		26,294			8,765	
水田農業経営確立推進事業			643		450		182	41	
NOSA I 中信家畜診療所負担金			1,071					1,071	
水田農業共同利用施設整備事業	木曾農協	ライスセンターコンベア	1,535					1,535	
長者畑草地利用組合関係事業			567					567	
町有牛導入事業		和牛2頭	1,314				1,314		
農作物有害鳥獣被害対策事業		電気柵補助5件	124					124	
むらおこし組合施設運営補助事業			50					50	

5. 農村整備関係

(1) 町単小規模修繕事業

○土地改良施設原材料支給

・農道整備原材料支給

農道を修繕するために原材料支給を行った。(1件)

・水路改良原材料支給

各水利組合等で実施する水路整備のための原材料支給を行った。(2件)

(2) 土地改良施設維持管理適正化事業

本事業は、施設の整備や補修など維持管理を目的に事業費の3割の額を5年の間に拠出金として積立て、事業実施年度に国県の補助金を合わせた9割の交付金と1割の受益者負担で工事を実施した。

平成26年度は、与川3区の「上牧殿沢水路」の改良工事を行った。なお、三留野川向地区の大洞水路を平成30年度に実施できるように採択申請を行った。

(3) 農地農業用施設災害復旧事業

7月9日の豪雨により、梨子沢及び胡桃田川の土石流をはじめ、南木曾岳を中心に、上段地区から、与川地区にかけての広い範囲にて39箇所の農地及び農業用施設が被災した。

農繁期であったため、仮配水や、土砂撤去等の応急仮工事を14箇所行った。

平成26年度は、国補災害復旧事業にて、頭首工2箇所、水路2箇所、ため池1箇所、農地3箇所の復旧を行い、町単災害復旧事業にて、頭首工2箇所、水路6箇所、ため池1箇所、農道3箇所、農地10箇所の復旧を行った。

(国補災害対象外工事を町単災害にて補ったため、災害箇所数が重複している現場がある。)

梨子沢土石流発生区域内においては、国・県砂防堰堤計画を待ってからの復旧となったため、次年度以降が本格的な復旧となる。

また、国補災害復旧事業においては、補助率増高により、農業用施設99.7%、農地95.5%の補助率となっている。

(平成27年度会計にて補助金残が納入される予定)

(4) 県単緊急農地防災事業

土砂崩落危険箇所台帳に登録された危険性の高い水路を対象に県営で整備するもので、測量試験費と長土連特別賦課金で行える事業。(県は工事、町は設計を行う。)

東日本大震災以降ため池の安全性を図る防災工事が求められており、蘭地区本原ため池の防災工事を行った。また、寺井水水路の防災工事を実施する予定で設計を行ったが、工事は入札が不落になり事業実施できなかった。

(5) 震災対策農業水利施設整備事業

耐震対策の遅れている水利施設や農道等の安全性の向上のため、与川大橋の耐震設計を行った。

(6) 国土調査事業

平成26年度の国土調査事業は田立塚野地区の山林部を実施した。

事業実績	調査区名	事業内容	事業費
地籍調査事業	田立の一部 19区	一筆地測量、地籍測量 最終取りまとめ、登記 0.33 km ²	7,746,825円 (7,380,000円) () 内補助対象額
	田立の一部 20区	地籍図根多角測量、一筆地調査 地籍細部測量 0.46 km ²	

国土調査実施地区一覧

年度	地区名	成果面積 (Km ²)	成果筆数 (筆)	区分	認証日	登記完了 日
52-18	本谷～下切 28地区	17.23	23,830	平地		
18-19	塚野の一部(山林)	1.10	52	山林	20.3.31	20.5.14
19-20	塚野の一部(山林)	0.90	49	山林	21.4.2	21.6.5
20-21	下切の一部(山林)	0.20	21	山林	22.7.1	22.8.2
21-22	下切の一部(山林)	0.32	22	山林	24.11.12	25.3.8
22-23	塚野の一部(山林)	0.18	31	山林	24.11.12	25.3.8
23-24	塚野の一部(山林)	0.14	44	山林	25.11.20	26.6.6
24-25	塚野の一部(山林)	0.09	25	山林	26.6.申請	未
25-26	塚野の一部(山林)	0.33	71	山林		
26-27	塚野・大野正兼の一部 (山林)	0.46	84	山林		
計		20.95	24,229			

地籍調査対象面積 69.72 km² (平坦部17.23 km² 山林部52.49 km²)

平坦部成果面積計 17.23 km² (進捗率100%)

山林部成果面積計 3.72 km² (進捗率7.1%)

(7) 多面的機能支払交付金事業

平成26年度から始まった制度で、農地の多面的機能の維持・増進を図るため、農業者が共同して取り組む地域活動や地域資源(水路・農道等)の資質向上に資する活動を支援するもので、26年度は23集落、約156haの農地を対象に約1千万円(町1/4、県1/4、国1/2)の交付金が支払われた。

地区名	実施面積 (a)	支払交付金 (円)	地区名	実施面積 (a)	支払交付金 (円)
与川1区	887	757,256	上在郷	489	361,860
与川3区	626	537,488	尾越	208	62,400
与川4区	694	464,260	上段	545	403,300
与川5区	347	103,500	蘭	178	131,720
十二兼	556	465,728	元組	934	688,780
本谷	783	391,500	向栗畑	1,056	767,840
岩倉	849	753,912	栗畑	1,154	803,980
榑野	202	60,600	下切	939	264,500
川向	178	53,400	大野	626	313,000
上の原	1,405	688,640	正兼	806	596,440
神戸	440	325,600	塚野	1,308	967,920
橋場	479	354,460	合計	15,689	10,318,084

[別表]

平成26年度 農村整備関係 主な建設事業及び補助事業

1 土地改良事業関係

①. 農道整備事業関係

(単位:千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町単農道整備事業	十二兼	農道原材料支給	43					43	二又橋防腐剤
町単農道整備事業	十二兼	小規模修繕	362					362	二又橋進入防止柵
震災対策農業水利施設整備事業	与川	与川大橋耐震設計業務	11,383	11,383					H25繰越
小計			11,788	11,383				405	

②. かんがい水路改良事業

土地改良施設維持管理適正化事業	与川3区	L=202m 上牧殿沢水路	7,009				7,001	8	
県単緊急農地防災事業	鹿の島	本原(ため池)設計	483				48	435	工事は県直営
県単緊急農地防災事業	坂の下	寺井水水路設計	378					378	工事は県営・不落
水路改良事業	沼下田町	水路原材料支給	111					111	グレーチング U180
町単水路改良事業	坂の下	寺井水水路流末	130					130	
小計			8,111				7,049	1,062	

③. 災害復旧事業関係

国補災害復旧事業	別表		73,753	49,877		1,500	125	22,251	
町単小災害復旧事業	別表		8,460			3,600	259	4,601	
小計			82,213	49,877		5,100	384	26,852	

土地改良事業合計			102,112	61,260		5,100	7,433	28,319	
----------	--	--	---------	--------	--	-------	-------	--------	--

2. 国土調査事業関係

(単位:千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
国土調査事業	田立塚野・大野正兼山林19, 20区	19区 0.33km ²	7,746		5,535			2,211	
		20区 0.46km ²							
国土調査事業合計			7,746		5,535			2,211	

◆国補災害復旧事業

委託料

区分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
査定設計委託料	22箇所:頭首工8、水路9、橋梁1、ため池1、農地(田)1、農地(畑)1、農地(排土)1	27,506	12,009				15,497	
実施設計委託料	9箇所:頭首工2、水路3、ため池1 農地(田)1、農地(畑)1、農地(排土)1	963			963		0	H27繰越 胡桃田橋梁実施設計 700 大島水路実施設計 150
合計		28,469	12,009		963		15,497	H27繰越 850

工事費

区分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
応急仮工事	6箇所:頭首工2箇所(仮配水5路線) 橋梁1箇所	20,403	19,834		500	5	64	
本復旧工事	胡桃田 頭首工	10,509	7,529		16	6	2,958	
	上久保 頭首工	2,484	2,477		4	1	2	
	胡桃田 橋梁	0	0	0	0	0	0	H27繰越 10,509
	権現 水路	1,544	884		2	1	657	
	大島 水路	1,250			2		1,248	H27繰越 2,550
	小川野 水路	3,564	3,180		5	2	377	
	上の原 ため池	756	484		1	1	270	
	東町 農地(排土)	2,430	1,299		4	55	1,072	
	下町 農地(田)	1,642	1,566		2	37	37	
中町 農地(畑)	702	615		1	17	69		
合計		45,284	37,868		537	125	6,754	H27繰越 13,059

◆町単災害復旧事業

委託料

区分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
実施設計委託料	14箇所:頭首工2、水路3、農道3 農地(田)3、農地(畑)3	378					378	

工事費(修繕費込)

区分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
応急復旧工事	8箇所:仮配水4、農道(排土)1 農地(排土)3	1,100				31	1,069	
本復旧修繕	9箇所:水路4、ため池1、農地(田)1 農地(畑)2、農地(排土)1	2,246				63	2,183	
本復旧工事	13箇所:頭首工2、水路2、農道3 農地(田)3、農地(畑)3	4,736			3,600	165	971	H27繰越 恋野水路復旧工事 400
合計		8,082			3,600	259	4,223	H27繰越 400

6. 林 務

(1) 林業振興関係

(ア) 民有林振興対策事業

民有林振興対策として林業家の森林整備意欲等の向上を図るため補助を行った。

① 林業指導啓発事業

南木曾町森林組合による民有林の指導啓発活動をはじめ林業職員の技術向上事業に対して988,000円を補助した。

② 造林事業

森林所有者の負担軽減を図るため、除間伐を中心とする森林造成事業の森林整備費として森林組合を通じて551,599円を補助した。

実施された造林事業は、次のとおりである。

(単位: ha・円・m)

作業種	26年度		25年度		24年度		備 考
	事業量	補助金額	事業量	補助金額	事業量	補助金額	
地 拵え	—	—	—	—	—	—	
新 植	—	—	—	—	—	—	
下 刈	1.75	—	—	—	2.19	—	
枝 打	—	—	3.77	—	—	—	—
除 伐	—	—	—	—	7.12	—	
獣害防止	8.92	—	6.08	—	61.78	—	
間 伐	50.29	551,599	55.21	1,451,855	82.87	1,433,450	
除間伐	—	—	—	—	—	—	
改 植	—	—	—	—	—	—	
計	77.62	551,599	65.06	1,451,855	153.96	1,433,450	
作業路	—	—	345	—	274	—	
合計	77.62	551,599	65.06	1,451,855	153.96	1,433,450	

補助額が落ち込んでいる原因として、国補事業が搬出間伐を主としており、長野県森林税による保育間伐中心の方針から、大規模な民有林整備事業が実施されていない。

(森林税事業は補助率が高いことから、町の嵩上げ補助の対象から除外している。)

③ 特認事業

林業後継者対策事業として、南木曾町林業研究クラブに350,000円を補助した。

(イ) 育樹祭

植林箇所が少なくなったこと、植林した苗の管理が必要となったことから、平成24年度より育樹作業を実施してきた。

平成26年度は、木曾郡植樹祭開催担当町村であったが、豪雨災害の対応により中止した。

(ウ) その他

◎ みどりの募金

期間 4月1日～5月31日

募金額 256,385円 内訳 世帯募金 237,800円
街頭募金 14,248円
職場等 4,334円

◎ みどりの少年団

例年参加している木曾地区みどりの少年団交流集会は豪雨災害の影響を考え不参加とした。

◎ 南木曾中学校体験学習

4月16日 椎茸植菌作業事前学習(講師:木曾地方事務所林務課職員)

23日 椎茸植菌作業 1年生対象に実施

10月15日 林業体験事前学習(講師:木曾地方事務所林務課職員)

林業体験を天白町有林で下刈作業・カマ研ぎを1年生対象に計画したが、雨天により中止とした。

(2) 町有林関係

(ア) 町有林造成事業

平成26年度の実施内容は以下のとおり

間伐(切捨)(押出沢町有林) 4.3ha

下刈(下安町有林) 2.8ha

鳥獣害防止(下安町有林) 2.8ha 忌避剤塗布

(イ) 山林委員会

町有林の管理・維持のため各地区に山林委員を委嘱している。

委員の方には受け持ち林班の巡視を始め、町有林経営計画に基づく施業の確認、体験学習等の指導、関連事業の立ち会いをお願いしている。

山林委員名簿

委員長:林 益雄 副委員長:楯 勇志

読書	阿征 修一	吾妻	西尾 實雄	田立	長湊 勲
	楯 勇志		北原 岩雄		林 益雄

山林委員会は、3回開催した。

山林委員の町有林巡視を補助するため、南木曾町森林組合に巡視の一部を委託した。

(委託料:240,000円)

(3) 林道開設・改良等事業

(ア) 林道開設 実施なし

(イ) 林道改良

恋路峠線改良事業 事業費 12,441,600円

(工事費 11,750,400円、委託費691,200円)

道整備交付金事業により恋路橋右左岸について、落石と斜面崩壊が進んでいた斜面をコンクリート吹付及びワイヤーロープ工により防止工事を実施した。

細野山線改良工事 事業費 1,123,200円

法面マット、カンガルーネット、丸太筋工により道路法面の崩壊箇所の保護を実施した。

(4) カモシカ対策事業

カモシカ食害対策事業

民有林・国有林内におけるヒノキの幼齢木に対するカモシカの食害は、新植面積の減少により減る傾向にあるが依然として後を絶たない。

個体調整事業は、特定鳥獣保護管理計画に基づいて捕獲計画頭数を8頭とし、8頭の捕獲実績であった。

(5) 森林病虫害等防除対策事業

・ 松くい虫防除対策

枯損木の内、危険木について森林組合等に委託し伐倒処理を実施した。

補助事業により南木曾町から大桑村への北上防止を実施するとともに、生活道路周辺の危険木と合わせ伐倒・くん蒸処理を実施した。

愛知中部水道企業団基金から豪雨災害に対する支援金として500万円の助成の申し出があったことから、妻籠地域の被害木の伐倒を実施した。

・ カシノナガキクイムシ対策

感染地域が妻籠地域に拡大、北上を含めた被害範囲が急速に広がっていることから生活地域での危険木の処理のみにとどまっている。

長野県と協力し、3年間続けてきたカシノナガキクイムシを集めるフェロモントラップを設置し、虫の発生数調査を実施した。材積あたり穿孔数2500~3000ヶ所、フェロモントラップによる誘引が確認できたため、駆除処理を効果的に実施することができた。

(6) 有害鳥獣駆除事業

南木曾町有害鳥獣駆除対策協議会を3月17日に開催し、平成26年度の駆除実施計画、駆除班の編成などを決め、実施した。

有害鳥獣駆除従事者は、南木曾町猟友会員のうち講習受講者62名を登録し依頼した。

鳥獣被害防止実施隊を10月1日付けで設置し、猟友会を中心とした有害鳥獣の駆除・追払い等の活動を実施することができた。

(7) 忠犬事業

忠犬による有害鳥獣の追い払い事業は、平成17年度から行われている。

平成26年度末までに本登録39頭、仮登録3頭の合計42頭が登録されている。

(平成26年度は新規3頭)

(8) 治山事業(県事業)

(ア) 奥地保安林保全緊急対策事業

H25 緑越 読書本谷

(山腹工0.1ha、岩接着工一式、ロープ伏工628㎡)

(イ) 保安林改良事業

沼田地区(除伐71.2ha、病虫害木処理311㎡)

沼田地区(除伐57.44ha、病虫害木処理60㎡、植栽工30本)

塚野地区(本数調整伐16.39ha、獣害防除15.01ha、簡易治山施設一式)

(ウ) 予防治山事業

読書高曾根(谷止工3基、山腹工0.03ha、土留工3個、筋工87m)

吾妻田代沢(谷止工1基)

読書中平(谷止工1基)

(9) 災害復旧事業(林道施設)

(ア) 補助災害分 なし

(イ) 町単災害分

修繕関係	梨子沢線土砂・倒木除去	334,800円
	長根線法面崩壊仮復旧	124,200円
	袖山線土砂流出除去	216,000円
委託関係	井戸沢町有林倒木処理	777,600円
工事関係	長根線災害復旧工事	1,328,400円
	法面保護工 A = 160.9m ²	

(ウ) 県単災害分

修繕関係	蛇抜沢治山堰堤排土工	7,711,200円
	搬出量 V = 250m ³	

平成26年度林務関係主要事業

(1) 林業振興関係

単位：千円

事業名	事業主体	事業量 (ha)	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
林業振興事業補助金 (指導啓発事業)	森林組合		988					988	
林業振興事業補助金 (造林事業)	森林組合	79.37	552					552	
林業振興事業補助金 (特認事業)	林研クラブ		350				200	150	その他：寄付金
合計			1,890	0	0	0	200	1,690	

(2) 町有林造成事業

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
町有林造成事業	町	下刈 鳥獣害防止 2.8ha	3,996				200	3,796	下安町有林（塚野） その他：寄付金
		保育間伐 4.32ha							押出沢町有林（蘭）
合計			3,996	0	0	0	200	3,796	

(3) 林道開設・改良・維持事業

ア 林道改良事業 事業なし

				左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
道整備交付金事業	恋路峠線	落石防止	12,441	3,096		6,500		2,845	工事・測量設計・監督補助
	細野山線	法面保護	1,123	345				778	

イ 林道維持補修

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
林道維持修繕			1,224	0	0	0	0	1,224	7路線、7か所

(4) カモシカ対策事業

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
カモシカ個体数調整事業	町内一円	8頭	456	0	0	0	0	456	

イ 捕獲実績

単位：頭数

年度	55まで	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3
頭数	22	30	45	58	70	55	55	60	68	68	65	65
年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
頭数	65	65	65	65	65	65	65	60	58	55	35	35
年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計
頭数	28	27	22	23	13	20	8	8	8	8	8	1,532

(5) 森林病虫害等防除対策事業

1) 松くい虫対策

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量 (m ³)	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
森林づくり推進支援金事業	町内 一円	31.42	1,314		1,278			36	県民税事業
松林健全化推進事業		165.65	5,300	2,790			200	2,310	その他：山林協会
森林整備基金事業	妻籠	294.60	5,362				5,000	362	愛知中部水道企業団森林整備基金
計		491.67	11,976	2,790	1,278	0	5,200	2,708	

イ 枯損木の伐倒燻蒸処理量

単位：m³

年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
処理量	66.19	91.74	135.00	135.00	155.00	5.25	10.59	8.93	5.00	2.00	104.11	65.62
年度	22	23	24	25	26							合計
処理量	57.21	84.94	134.16	225.40	491.67							1,777.81

(6) 有害鳥獣駆除事業

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
有害鳥獣対策事業	町内一円	一式	3,369					3,369	駆除報償金等
鳥獣被害防止 緊急捕獲等対策交付	町内一円	一式	2,310		546			1,764	ニホンザル・ニホンジカ 個体数調整
野生鳥獣総合管理対策事業	町内一円	一式	1,015		120			895	個体数調整事業・有害鳥獣捕獲者支援
忠犬による追い払い事業	町内一円	一式	498					498	訓練委託料等
計			7,192	0	666	0	0	6,526	

イ 有害鳥獣駆除数実績

単位：頭数

駆除対象鳥獣	サル	イノシシ	クマ	キジバト	カラス	ノウサギ	ハクビシン	タヌキ	カワウ アオサギ	ニホンジカ	アライグマ	アナグマ
報酬単価	30,000	10,000	15,000	—	500	—	3,000	3,000	1,000	30,000	3,000	—
有害期間許可頭数等	80	120	5	10	30	5	50	50	10	30	5	10
有害対象期間捕獲頭数	36	88	3	9	6		12	10		23	1	5
狩猟期間捕獲頭数	15	47			2		2	4		21		
駆除合計	51	135	3	9	8	0	14	14	0	54	1	5
(前年度駆除頭数)	49	126	2	0	2	0	22	17	0	39	0	1

ウ 熊の出没回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成26年	0回	0回	1回	3回	5回	16回	1回	1回	0回	0回	0回	0回	27回
平成25年	0回	2回	1回	11回	3回	2回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	19回

エ 忠犬登録実績

単位：頭数

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
読 書	3	4	5	7	9	18	22	23	26
与川一区				1	1	2	2	2	2
与川三区						2	2	2	2
与川五区						1	2	2	2
十二兼						1	1	1	1
本谷	2	2	2	2	2	2	1	1	1
岩倉		1	1	1		1	1	1	1
戸場	1	1	2	2	2	2	3	3	3
川向						2	3	4	5
沼田									1
上の原				1	3	4	4	4	5
新町							1	1	1
東町					1	1	2	2	2
吾 妻	4	4	4	4	4	5	7	7	7
中町						1	1	1	1
橋場							1	1	1
大妻籠	2	2	2	2	3	3	3	3	4
下り谷	1	1	1	1	1	1	1	1	
尾越	1	1	1	1					
口広瀬							1	1	1
田 立	4	5	6	6	6	7	9	9	9
元組	1	1	1	1	1	1	1	1	1
向栗畑	1	1	1	1	1	2	3	3	3
栗畑			1	1	1	1	1	1	1
下切	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大野正兼		1	1	1	1	1	2	2	2
塚野	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計	11	13	15	17	19	30	38	39	42

(7) 治山事業費

ア 県事業分 (H26年度完了分)

単位：千円

事業名	実施箇所	事業及び事業量		備考
奥地保安林保全緊急対策事業 (H25繰越)	柿其	山腹工 岩接着工 ロープ伏工	0.1ha 一式 628m ²	請負金額 72,003千円
保安林改良事業 (H26現年)	沼田	除伐 病害虫木処理	71.20ha 311m ³	請負金額 24,915千円
	沼田	除伐 病害虫木処理 植栽工	57.44ha 60m ³ 30本	請負金額 5,853千円
	塚野	本数調整伐 獣害防除 簡易治山施設	16.39ha 15.01ha 一式	請負金額 13,662千円
予防治山事業 (H26現年)	高曽根	谷止工 山腹工 土留工 筋工	3基 0.03ha 3個 87m	請負金額 44,334千円
	田代沢	谷止工	1基	請負金額 45,230千円
	中平	谷止工	1基	請負金額 22,356千円

(8) 災害復旧事業費

ア 県単独事業分 (H26年度完了分)

単位：千円

事業名	実施箇所	事業及び事業量		備考
県単治山事業	和合 蛇抜沢	堰堤排土工	250m ³	請負金額 7,711千円

イ 町単独事業分 (H26年度完了分)

単位：千円

事業名	実施箇所	事業及び事業量		備考
町有林関係	井戸沢	倒木処理 下刈り	90本 2.81ha	請負金額 777千円
林道関係	長根線	法面保護工	160.9m ²	請負金額 1,328千円
林道関係	町内	修繕工 (梨子沢、長根、袖山)	3路線 3ヶ所	請負金額 675千円